



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年2月期1Q	17,185,650株	2021年2月期	17,185,650株
2022年2月期1Q	201,657株	2021年2月期	201,636株
2022年2月期1Q	16,984,004株	2021年2月期1Q	16,984,165株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部業種においては海外景気の活況により回復基調にありますが、一部都道府県に緊急事態宣言が発出されている等、景気の先行きは未だ不透明な状況となっております。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染拡大の影響による店舗の状況につきましては、4月と5月に発令された緊急事態宣言対象区域において、当社店舗がテナントとして入居している大型商業施設の休業に準ずるかたちで最大48店舗が臨時休業いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,977百万円（前年同期比111.2%の増加）、営業利益は977百万円（前年同期は1,956百万円の営業損失）、経常利益は987百万円（前年同期は1,974百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は513百万円（前年同期は1,858百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (写真事業)

写真事業は、前第1四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした緊急事態宣言の発令に伴う全店舗の臨時休業がありました。当第1四半期連結累計期間においては臨時休業が一部地域の店舗に限られ、営業可能店舗で入園入学・卒園卒業撮影やお節句撮影等に注力し、撮影件数は前年同期を上回りました。

国内こども写真館の出店状況は、移転2店舗、退店3店舗をおこない、ショッピングセンター内の区画移動を含む改装を9店舗実施いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、国内こども写真館477店舗（直営店舗468店・フランチャイズ店舗9店）、韓国の子会社におけるこども写真館2店舗を含め、479店舗となっております。

以上の結果、写真事業の売上高は8,967百万円（前年同期比111.6%の増加）、セグメント利益は1,010百万円（前年同期は1,945百万円のセグメント損失）となりました。

#### (衣装製造卸売事業)

衣装製造卸売事業は、連結子会社の株式会社京都豊匠、及び、その子会社である上海豊匠服飾有限公司において、引き続き当社向け衣装の更なる生産効率の向上に努めるとともに、当社が推し進めている成人式撮影・振袖レンタルサービス『ふりホ』に関わる衣装・小物の調達に注力いたしました。

以上の結果、衣装製造卸売事業の売上高は1,594百万円（前年同期比66.8%の増加）、セグメント利益は256百万円（前年同期比70.6%の増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ2,781百万円増加し40,077百万円となりました。

流動資産は、「その他」に含まれる未収入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ1,811百万円増加の19,981百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産「その他」に含まれるリース資産の増加等により、前連結会計年度末と比べ969百万円増加の20,095百万円となりました。

② 負債の状況

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ2,868百万円増加し13,642百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ2,094百万円増加の8,617百万円となりました。

固定負債は、固定負債「その他」に含まれる長期リース債務の増加等により、前連結会計年度末と比べ773百万円増加の5,025百万円となりました。

③ 純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ86百万円減少し26,434百万円となりました。

これは主に、前連結会計年度の剰余金の処分（配当金支払い）等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結会計期間までの業績は概ね当初計画どおり推移しており、2021年4月13日に公表いたしました連結業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,641,832	14,255,301
受取手形及び売掛金	834,835	1,063,886
たな卸資産	2,312,106	1,718,111
その他	1,403,433	2,971,815
貸倒引当金	△22,352	△27,352
流動資産合計	18,169,855	19,981,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,548,397	7,455,548
その他(純額)	4,808,370	5,697,110
有形固定資産合計	12,356,768	13,152,659
無形固定資産	973,700	928,870
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,283,891	3,258,451
その他	2,731,182	2,975,400
貸倒引当金	△220,062	△219,974
投資その他の資産合計	5,795,010	6,013,877
固定資産合計	19,125,479	20,095,406
資産合計	37,295,334	40,077,169
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	285,908	387,404
短期借入金	—	2,350,000
未払法人税等	1,035,928	441,666
賞与引当金	163,435	85,016
ポイント引当金	107,210	111,150
その他	4,929,700	5,241,797
流動負債合計	6,522,183	8,617,034
固定負債		
退職給付に係る負債	1,171,942	1,193,764
資産除去債務	1,642,026	1,641,177
その他	1,438,408	2,190,624
固定負債合計	4,252,378	5,025,565
負債合計	10,774,561	13,642,600

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,885,950	1,885,950
資本剰余金	2,055,449	2,055,449
利益剰余金	21,451,013	21,115,049
自己株式	△276,416	△276,464
株主資本合計	25,115,996	24,779,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,183	314,733
為替換算調整勘定	95,332	122,265
その他の包括利益累計額合計	202,515	436,999
非支配株主持分	1,202,261	1,217,586
純資産合計	26,520,773	26,434,569
負債純資産合計	37,295,334	40,077,169

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
売上高	4,250,454	8,977,065
売上原価	4,787,078	6,420,889
売上総利益又は売上総損失(△)	△536,623	2,556,175
販売費及び一般管理費	1,420,038	1,578,655
営業利益又は営業損失(△)	△1,956,662	977,519
営業外収益		
受取利息	598	385
受取家賃	5,458	5,634
為替差益	2,547	-
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	7,985	-
受取補償金	1,722	18,593
雑収入	11,345	6,491
営業外収益合計	29,657	31,105
営業外費用		
支払利息	6,861	4,908
店舗解約損	40,439	5,078
為替差損	-	10,738
雑損失	505	450
営業外費用合計	47,806	21,175
経常利益又は経常損失(△)	△1,974,810	987,449
特別利益		
固定資産売却益	610	-
特別利益合計	610	-
特別損失		
固定資産廃棄損	61,955	45,436
減損損失	73,840	23,752
新型コロナウイルス感染症による損失	496,665	38,978
特別損失合計	632,461	108,167
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,606,661	879,282
法人税、住民税及び事業税	77,544	381,333
法人税等調整額	△809,317	△30,612
法人税等合計	△731,773	350,721
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,874,888	528,561
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,866	15,325
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,858,022	513,236

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,874,888	528,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,482	207,549
為替換算調整勘定	△18,917	26,933
その他の包括利益合計	△58,400	234,483
四半期包括利益	△1,933,288	763,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,916,422	747,719
非支配株主に係る四半期包括利益	△16,866	15,325

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度に引き続き新型コロナウイルス感染症が流行しており、当社グループにおいても2021年4月25日の緊急事態宣言発令に伴い、一部店舗で休業を行いました。しかしながら、大部分の店舗は感染予防対策を万全にした上で営業を継続しており、業績に大きな影響は受けておりません。今後は、業績が例年通りの水準で推移すると仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定と異なる可能性があります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2020年3月1日 至2020年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,233,989	16,464	4,250,454	—	4,250,454
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,983	939,531	943,515	△943,515	—
計	4,237,973	955,996	5,193,970	△943,515	4,250,454
セグメント利益又は 損失(△)	△1,945,887	150,081	△1,795,806	△160,855	△1,956,662

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)調整額△160,855千円には、固定資産の調整額等△109,499千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△51,356千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては73,840千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2021年3月1日 至2021年5月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,957,873	19,191	8,977,065	—	8,977,065
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,403	1,575,166	1,584,569	△1,584,569	—
計	8,967,277	1,594,357	10,561,635	△1,584,569	8,977,065
セグメント利益	1,010,569	256,107	1,266,676	△289,156	977,519

(注) 1. セグメント利益調整額△289,156千円には、固定資産の調整額等△233,795千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△55,360千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては23,752千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。